

報道関係者各位

2018年11月27日

生きづらさを抱える女の子たちの心と身体を守るには？**12月7日（金）性の課題を考える院内勉強会を開催！**

SNSを通じた10代の性被害が年々増える中、若い女性にとってアフターピル等避妊へのアクセスのハードルは高く、また、クラミジア・梅毒等の性感染症が広がっているという現状があります。NPO 法人ピルコン（東京都）は、虐待や貧困等で生きづらさを抱える女の子たちが抱える課題や背景、そして性の健康の課題について、当事者・関係者の声を聞き、女の子の心と身体を守るために必要な施策について考える院内勉強会を開催します。

【開催概要・プログラム】

1. ご挨拶・参加議員からのご発言

2. 講演・報告（敬称略）

<支援の現場から>

一般社団法人若草プロジェクト 村木太郎 / NPO 法人 BOND プロジェクト 橘ジュン

<当事者の声>

NPO 法人ピルコン 染矢明日香 / #なんでないのプロジェクト 福田和子

<医療の現場から>

産婦人科医 遠見才希子

3. 質疑応答 4. 当事者・関係者のリレートーク 5. 参加議員からのご発言

■日時：2018年12月7日（金）14時30分～17時（開場14時10分） ■会場：衆議院第一議員会館 大会議室

■対象者：テーマに興味を持つ一般の方、国会議員の方、メディアの方（定員300名） ■参加費：無料

■お申込み：<https://goo.gl/forms/LkSIVyyzEzwclUjt2>（当日参加可、下記メールアドレスからの申し込みも可）■主催：NPO 法人ピルコン（E-Mail：pilcon.info@gmail.com）**アフターピル（緊急避妊薬）を必要とするすべての女性に届けたい！署名キャンペーン中！**

ピルコンでは、厚生労働大臣、日本産科婦人科学会理事長、日本薬剤師会会長に対し、若者・当事者の立場から、アフターピルのアクセス改善を求める署名活動を行っています。2018年11月現在、約1万5千筆が集まっています。

▼オンライン署名サイト HP: <https://www.change.org/afterpill>

<私たちの要望>

- ・アフターピルをOTC化してください。また、諸外国との価格差を無くしてください。
- ・文部科学省と連携にはたらきかけ、ピルや避妊についてしっかりした知識をつける性教育を充実させてください。義務教育である中学校までの教育で取り上げるべきです。
- ・ネット通販業者がアフターピルやピルを売っている状況は危険です。経過的措置として、オンライン診療でのアフターピル、ピル処方安全性を担保できるものであり、アフターピル希望時の初診の際に対面での診療を必要しないことを明確化してください。

【法人概要】

- 名称 NPO 法人ピルコン
- 設立 2013 年 10 月
- 事業内容
 - ・正しい性の知識に関する普及啓発事業
 - ・女性のライフプランニングとキャリア実現に関する支援事業
 - ・性教育教材や性の健康を増進する用品の企画、製造、および販売
 - ・その他目的を達成するために必要な事業
- 活動領域 東京・関東圏を中心とする日本全国
- HP: <http://pilcon.org/>

【取材お問い合わせ先】

NPO 法人ピルコン 担当：染矢明日香 TEL：090-5179-3449

E-mail : pilcon.info@gmail.com